

クラブ活動報告

日本語の子ども暗唱大会開催 !!

和歌山城南ロータリークラブ

実施 2025年12月14日（日） 和歌山県民文化会館小ホールにて

当クラブは1988年クラブ創立以来一貫して、次世代を担う「青少年育成」をテーマに掲げ取り組んできました。当時全国的にも英語の弁論大会に比べ、日本語の暗唱大会は極めて稀である事に着目して、和歌山市教育委員会ご指導の下、～音（おん）でことばで、ひろがる・つながる・ひびきあう～をコンセプトに2007年より和歌山市内の小学生・中学生を対象に「和歌山市子ども暗唱大会」を主催してきました。コロナ禍により中断後、昨年5年ぶりに再開、今回で第16回を迎えました。コロナ禍以前に比べ参加者は4分の1程度の50余名であったが、それぞれ小学生・中学生に分かれ群読部門、個人部門に出場し、どの児童生徒も正面を見据え、朗々と、また情感たっぷりに堂々と発表しました。

大会の趣意として、第1に 先人の築き上げてきた詩歌・文学等を読んで、美しい日本語の表現やリズム、人としての深い情感や自然への繊細な感受性などに触れること。 第2に 言葉に出会うことで得た理解や感動を自らの音声によって表現し、他者の情緒に働きかけることにより、言葉でつながる喜びを体感すること。 伝えたい内容を誠実に、情熱的に、また真摯に発表する子ども達の声や姿は美しく、見聞きする者の胸に熱く響き、言葉にならない感動を与えてくれます。今後も、子ども達が胸をふるわせる言葉に出会い、その心に光り輝くたくさんの言葉を累積していくこと。また、それを他者に伝え、広げ、つながり、響き合う経験をすることにより、言葉でつながる人と人との温かさに触れていってくれればと考えます。それが引いては、次代を担う豊かな人間性を育んでいく一助となる事を願っています。



可愛い小学生の発表



堂々とした中学生の群読部門の発表



浦口会長から表彰状と記念品授与



観覧席の父兄等